

青陵図書館だより 9月号

令和7年9月9日

青陵中学校
司書 青木洋子



青陵中学校図書館
の本を探す

2学期が始まり、暦の上では秋のはずですが、残暑の厳しい日が続いています。そんな日は図書館で読書がおすすめです。素敵な本をたくさん用意してお待ちしています。

図書館パズル正解発表！



福沢諭吉

明治の代表的な啓蒙思想家。幕府の遣欧米使節に3度参加し、『西洋事情』等の著作を通じて欧米文化を紹介した。慶応義塾を創設。『学問のすすめ』『文明論之概略』など著作多数。



野口英世

細菌学者。農家の長男として生まれ、医術開業試験に合格。伝染病研究所を経て、渡米。ロックフェラー医学研究所で梅毒研究。黄熱病の研究で、中南米、アフリカに赴き、ガーナで感染、死去。



北里柴三郎

細菌学者。ドイツに留学し、コッホに師事、世界初の破傷風菌培養に成功。帰国後は伝染病研究所長を務めた。北里研究所を設立し、慶応義塾大学医学科創設に尽力した。

今回の隠しテーマは「紙幣になった人物」ともう一つ…「感染症克服のために働いた人々」でした。

細菌学者・北里柴三郎が確立した血清療法は現在のワクチンなどに繋がる研究で、世界でも高い評価を得ました。そんな北里の研究のために、福沢諭吉が私財をなげうって設立したのが伝染病研究所です。福沢をはじめとした多くの人々の経済的・政治的支援により、感染症予防・細菌学研究の拠点となった伝染病研究所は多くのすぐれた研究者を生みだしました。野口英世もその一人で、梅毒や黄熱病の研究にうちこみ、自らも伝染病のために亡くなりました。

画像出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>) 参照日 2025/8/29

参考文献：『21世紀子ども人物館』小学館、1993

・国立国会図書館『感染症克服のために働いた人々』「近代日本人の肖像」(<https://www.ndl.go.jp/portrait/pickup/002/>) 参照日 2025/8/29

新・展示 感染症

人類と感染症の闘いに終わりはありません。「感染症」を知ること、新型コロナパンデミック時に何が起きていたのか、また医療や感染症を扱った小説を紹介しています。

今月の新着図書

分類記号	書名	著／編者	出版者
104 ヤ	「みんな違ってみんないい」のか？－相対主義と普遍主義の問題	山口裕之	筑摩書房
141 ス	私たちはどう学んでいるのか－創発から見る認知の変化	鈴木宏昭	筑摩書房
141 ノ	「覚える」と「わかる」－知の仕組みとその可能性	信原幸弘	筑摩書房
159 テ	なぜ学ぶのか	出口治明	小学館
169 エ	「カルト」はすぐ隣に－オウムに引き寄せられた若者たち	江川紹子	岩波書店
297 ノ	イースター島を行く－カラー版 モアイの謎と未踏の聖地	野村哲也	中央公論新社
297 ヤ	イースター島 改訂版(写真でわかる謎への旅)	柳谷紀一郎	雷鳥社

“覚える” “わかる”
“状況を把握する”
などの様々な知的
活動について事例
を挙げつつ解説。
人間のサイボーグ
化についての考察
が刺激的。

361 イ	「人それぞれ」がさみしいー「やさしく・冷たい」人間関係を考える	石田光規	筑摩書房
361 ヒ	コミュニケーションの準備体操	兵藤友彦ほか	岩波書店
361 ヨ	「今、ここ」から考える社会学	好井裕明	筑摩書房
369 ア	新しい防災のきほん事典 保存版	永田宏和ほか	朝日新聞出版
369 ク	自分ゴトとして考える難民問題ーSDGs 時代の向き合い方	日下部尚徳	岩波書店
369 ス	図解でわかる 14 歳からの自然災害と防災	社会応援ネットワーク	太田出版
370 ヒ	学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか	広田照幸	筑摩書房
388 ウ	おとぎ話はなぜ残酷でハッピーエンドなのか	ウェルズ恵子	岩波書店
388 サ	誰も知らない世界のこトワズ	エラ・フランス・サンダース	創元社
401 イ	なぜ科学を学ぶのか	池内了	筑摩書房
404 ウ	日本人にとって自然とはなにか	宇根豊	筑摩書房
410 ミ	数の「発見」の物語	宮崎弘安	岩波書店
450 ヒ	地学・資源・エネルギーのすごい話ー難しいことはわかりませんが、日本の未来が明るくなるニュースを教えてください	ひつじさん	KADOKAWA
467 イ	はずれ者が進化をつくるー生き物をめぐる個性の秘密	稲垣栄洋	筑摩書房
486 ス	クマゼミから温暖化を考える	沼田英治	岩波書店
519 イ	2050 年の地球を予測するー科学でわかる環境の未来	伊勢武史	筑摩書房
519 ナ	大量廃棄社会ーアパレルとコンビニの不都合な真実	仲村和代ほか	光文社
611 ヒ	食べものから学ぶ世界史ー人も自然も壊さない経済とは?	平賀緑	岩波書店
704 イ	自分につながるアートー美しいってなぜ感じるのかな?	池上英洋	筑摩書房
773 ム	能の本 1-2	村上ナツツ	西日本出版社
773 ヤ	中・高校生のための狂言入門	山本東次郎ほか	平凡社
777 シ	14 歳からの文楽のすゝめ	竹本織太夫	実業之日本社
780 モ	スポーツを支える仕事	元永知宏	岩波書店
783 オ	米番記者が見た大谷翔平ーメジャー史上最高選手の実像	ディラン・ヘルナンデス	朝日新聞出版
783 ハ	林陵平のサッカー観戦術ー試合がぐっと面白くなる極意	林陵平	平凡社
802 ヨ	なくなりそうな世界のこトバ	吉岡乾	創元社
810 モ	コミュニケーションの日本語	森山卓郎	岩波書店
901 ヤ	だれでも詩人になれる本ーあなたも詩人ー	やなせたかし	かまくら春秋社
908 メ	名詩の絵本	川口晴美	ナツメ社
910 カ	平安男子の元気な!生活	川村裕子	岩波書店
911 オ	大人になるまでに読みたい 15 歳の詩 1-6	—	ゆまに書房
911 キ	千年後の百人一首	清川あさみほか	リトルモア
911 シ	新川和江詩集 続続	新川和江	思潮社
911 ス	ちはやふる百人一首勉強ノート	末次由紀	講談社
911 ニ	日本の名詩を読みかえす	高橋順子	いそっぷ社
911 ヨ	よみたい万葉集	村田右富実	西日本出版社
913 ア	夕暮れのマグノリア	安東みきえ	講談社
913 ウ	宇治拾遺ものがたり 新版	川端善明	岩波書店
913 サ	嘘つき姫	坂崎かおる	河出書房新社

私たちの過ごしている日常生活や常識に意味を見出すのが「社会学」。「今、ここ、自分」の0地点から世界を広げていく

学校の勉強つまらない?役に立たない?知識より経験だ?...それでも学校で学ぶ知識は確実に世界を広げるための武器になるはずだ

1,2,3...と数えること、0、負の数、素数、分数、無理数、複素数などさまざまな数が発見され、数の世界は拡張し続けている。「証明」という強い武器に裏打ちされた「圧倒的な自由」が数学にはある。

クマゼミの増加と温暖化の関連性を実験・考察を重ねて丁寧に検証

たくさん作って、たくさん買って、たくさん捨てる“無駄”の中に“無理”がある

アートって人生に必要?「美しさ」って何?アートを創作し、美しさを追い求めることに人間らしさを見出す。

平安貴族男性の生活をライトな語り口で解説。「超偉いミカドから和歌をもらった萌えオトメ。友達にした恋バナがミカドの奥さんに伝わってマジギレされた」...読みやすくてわかりやすいので新書初心者におすすめ

百人一首にインスパイアされた刺繍と詩集...という言葉遊びのようなコンセプト。まさか千年後にこんな形で、百人一首に新しい表現の息吹が吹き込まれるとは...

電信柱に恋をする人、VR の子育てキットで疑似育児をする同性カップル、不死の魔女の電気椅子ショー、事故で体が動かせなくなり、ロボットで通学する生徒...奇妙で独特の世界観の短編集。表題作の「嘘」とは...?きっと心を揺さぶられる。

913 ㊦	竹取物語	徒然草の言葉と著者の体験を重ね合わせてつづられる解説エッセイ。読みやすく、短めの文章は朝読書向き	江國香織	新潮社
913 マ	まんがで読む竹取物語・宇治拾遺物語		谷口孝介	Gakken
914 ヨ	兼好さんの遺言ー徒然草が教えてくれるわたしたちの生きかたー		清川妙	小学館
915 マ	写真で読み解くおくのほそ道大辞典		佐藤勝明	あかね書房
918 ニ	日本の古典をよむ 20 おくのほそ道 芭蕉・蕪村・一茶名句集		—	小学館
921 カ	漢詩のレッスン	与那国島に伝わる民謡をもとにした絵本。消滅危機言語・与那国語で書かれている(日本語・英語併記)。巻末に与那国語の発音や文法の解説あり	川合康三	岩波書店
E	うきわねこ		蜂飼耳	ブロンズ新社
E	えほん寄席 抱腹絶倒の巻		柳亭市馬ほか	小学館
E	ディラブリディ(みる・よむ・きく南の島ことば絵本 与那国島)		與那覇悦子	ひつじ書房
123 コ	声に出して読みたい論語	「心のラジオ体操」がコンセプト。毎日声を出して読むことで孔子の言葉を身体に吸収させよう。選りすぐった100の言葉と簡潔でわかりやすい解説	齋藤孝	草思社
911 コ	ときめき百人一首		小池昌代	河出書房新社
911 ヒ	百人一首		谷知子	KADOKAWA
911 マ	いわずにおれない	「現場が密室である限り、無罪」と判断される世界、密室殺人が激増。密室請負人なる者や密室を信仰する宗教団体が出現する。吹雪の山荘で次々に起こる事件はまるで密室殺人のカatalog	まどみちお	集英社
913 ア	春の窓ー安房直子ファンタジー		安房直子	講談社
913 イ	新釈遠野物語 改版		井上ひさし	新潮社
913 カ	密室黄金時代の殺人ー雪の館と六つのトリックー		鴨崎暖炉	宝島社
913 キ	領怪神犯	人智を超えた危険で理解不能な超常現象ー領怪侵犯ーを調査対処する公的組織が存在する。終始漂々、不穏な空気にゾツとする	木古おうみ	KADOKAWA
913 シ	義経 上下		司馬遼太郎	文芸春秋
913 ソ	正体		染井為人	光文社
913 ナ	ほどなく、お別れです	脱獄した少年死刑囚。潜伏先を転々とし、様々な人と出会う。彼は何を求めて逃亡生活をつづけるのか?ぜひ、あとがきまで読んでほしい	長月天音	小学館
913 ハ	平家物語		角川書店	KADOKAWA
913 ム	げんじものがたり		紫式部	講談社
913 モ	満月珈琲店の星詠み メタモルフォーゼの調べ	腹に水がたまって膨らみ、やがて動けなくなって死に至るー古来より日本各地で発生した奇病は原因も治療法もわからず、発症したら死を待つだけ。原因となる寄生虫を特定し、感染経路をつきとめ、住民への啓蒙や原虫宿主ミヤイリガイの駆除へ、何人もの研究者たちが100年以上かけて繋いだ闘いの記録。	望月麻衣	文芸春秋
914 ア	小石川の家(うち)		青木玉	講談社
914 サ	おんぶにだっこ		さくらももこ	集英社
916 コ	死の貝ー日本住血吸虫症との闘い		小林照幸	新潮社
912 ヨ	義経千本桜	PICK UP!	いしいしんじ/訳	河出書房新社
913 コ	古事記		池澤夏樹/訳	河出書房新社
913 イ	伊勢物語	司書のイチオシ 河出文庫 古典新訳コレクション 古典文学?教科書でしか読む機会はない、実際読むのは無理そう、令和に読んで楽しめるの?…そんな古典文学に感じるなじめなさを一気に取り払ってくれる画期的なシリーズ。現代の人気作家が斬新な現代語訳、圧倒的な語りで読ませます!千年以上も昔の物語なのに、こんなにも現代に通じる心の動きやおかしみ、人の世の不思議などが描かれていることに驚かされます。現代語訳の作家のチョイスも秀逸!どれを読むか迷う人におすすめは、角田光代訳『源氏物語』、町田康訳『宇治拾遺物語』。	川上弘美/訳	河出書房新社
913 ウ	雨月物語		円城塔/訳	河出書房新社
913 ユ	宇治拾遺物語		町田康/訳	河出書房新社
913 ユ	竹取物語		森見登美彦/訳	河出書房新社
913 ユ	堤中納言物語		中島京子/訳	河出書房新社
913 ニ	日本霊異記;発心集		伊藤比呂美/訳	河出書房新社
913 ハ	平家物語 1-4		古川日出男/訳	河出書房新社
913 ム	源氏物語 1-8		角田光代/訳	河出書房新社
914 セ	枕草子 上下		酒井順子/訳	河出書房新社
915 キ	土左日記		堀江敏幸/訳	河出書房新社
915 ス	更級日記		江國香織/訳	河出書房新社